

シリーズ②9 ふるさと 笠間に生きる

かさま市民力

このコーナーでは、市民の皆さんがあらわの活動で地域貢献している団体等を紹介します。掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡ください。



平成 20 年度総会（茨城県陶芸美術館）



吉田英子さん（会長）より

男女共同参画という言葉は硬くて敬遠されがちですが、私は難しく考えずに「男女がお互いを尊重しながら、共に住みよい社会づくりに貢献しよう」という気持ちで、いろいろなことを学んだり考えを出し合ったりしながら、それを実践に結びつけることが、この会に課せられたテーマだと思っています。

その実現には、男性の参加が必須です。男性会員たちの力はすばらしく、頼りになりますが、まだ少数です。今後、より多くの男性が参加してくださることを切望しています。

交流や活動の盛んな活気ある地域社会を目指して

笠間市男女共同参画推進連絡協議会は、男女共同参画社会を実現し、地域社会の発展に寄与することを目指して、平成 19 年 7 月 25 日、市内の 25 団体が連携して生まれました。これまであった女性団体の組織の統合ではなく、男性も含めた連合組織です。

本部活動では、国立女性教育会館でのワークショップやレイクエコーでの講演会への参加、市内外での視察研修などを開催し、会員の資質向上に努めています。また、笠間・友部・岩間の 3 支部で独自の活動もしています。今後も、男女がお互いを理解し合い、尊重することのできる社会の実現を目指し、地域社会の発展に寄与できるよう、活動の場を広げていきたいと思います。

笠間市男女共同参画推進連絡協議会

代表者：吉田英子（大沢中）
設立：平成 19 年
会員：25 団体



3 地区合同研修そば打ち体験
(笠間クラインガルテン)



男女共同参画のための研究と実践の
交流推進フォーラム（国立女性教育会館）



市内探訪（北川根地区）



レジ袋削減に関する視察研修
(ひたちなか市)